

新しい文化複合施設を考える 市民ワークショップ

2024年9月28日(土)13:30~16:00

第6回「まとめ&市民参画について+専門家レクチャー」

本日のプログラム

13:30 前回のふりかえり、本日のテーマ

13:35 専門家レクチャー第2弾

14:15 10分休憩

14:25 グループワーク「市民参画について」

15:15 発表

15:40 おわりに

16:00 終了

前回のふりかえり

■敷地歩き

なんでもアンケート紹介

実際に歩いてみて、わかっていたつもりでしたがスケール感がわかりました。

普段通学で敷地の近くを通りますが、行ったことのない奥まで行って、青梅全体を見渡せてとても素敵だなと思いました！

日当りを確保するために広場は南側に！
エントランスは駅前からの道路に面するように！

自分がイメージをしていたより広く、眺めもよかったので、できるだけそれを活用したい。



前回のふりかえり

■古橋氏講演会 「劇場」は「人」が作り、「劇場」が「人」を作る ～アートマネジメントの視点から～

ポイント① アートマネジメントとは

アートマネジメントの仕事とは、「芸術を自由に表現できる環境を整える」ことであり、つまりは「芸術と感動を社会に届ける、芸術で社会をつなぐ」こと

ポイント② 「劇場」は「人」がつくる

例)水戸市民会館の共用ロビー(主役は市民！使い方は自由！)
昭和音大の学生プロデュース企画(そこでどんな公演・活動が行われるかが重要！)

ポイント③ 「劇場」が「人」をつくる

「劇場」を飛び出して、アウトリーチや地域連携プロジェクトを積極的に行うことで人々や地域のつながりを構築できる

ポイント④ 「居場所(place)」としての劇場

「市民が主役になれる」「だれもが自分らしくいられる」居場所としての役割

⇒青梅の文化複合施設も、誰のための施設なのか丁寧に考えること

本日のテーマ

■専門家レクチャー第2弾

株式会社シアターワークショップ代表の伊東正示より、
第5回ワークショップで実施予定であったブロック模型について、
他都市のさまざまな先進事例とともに解説します。



伊東 正示

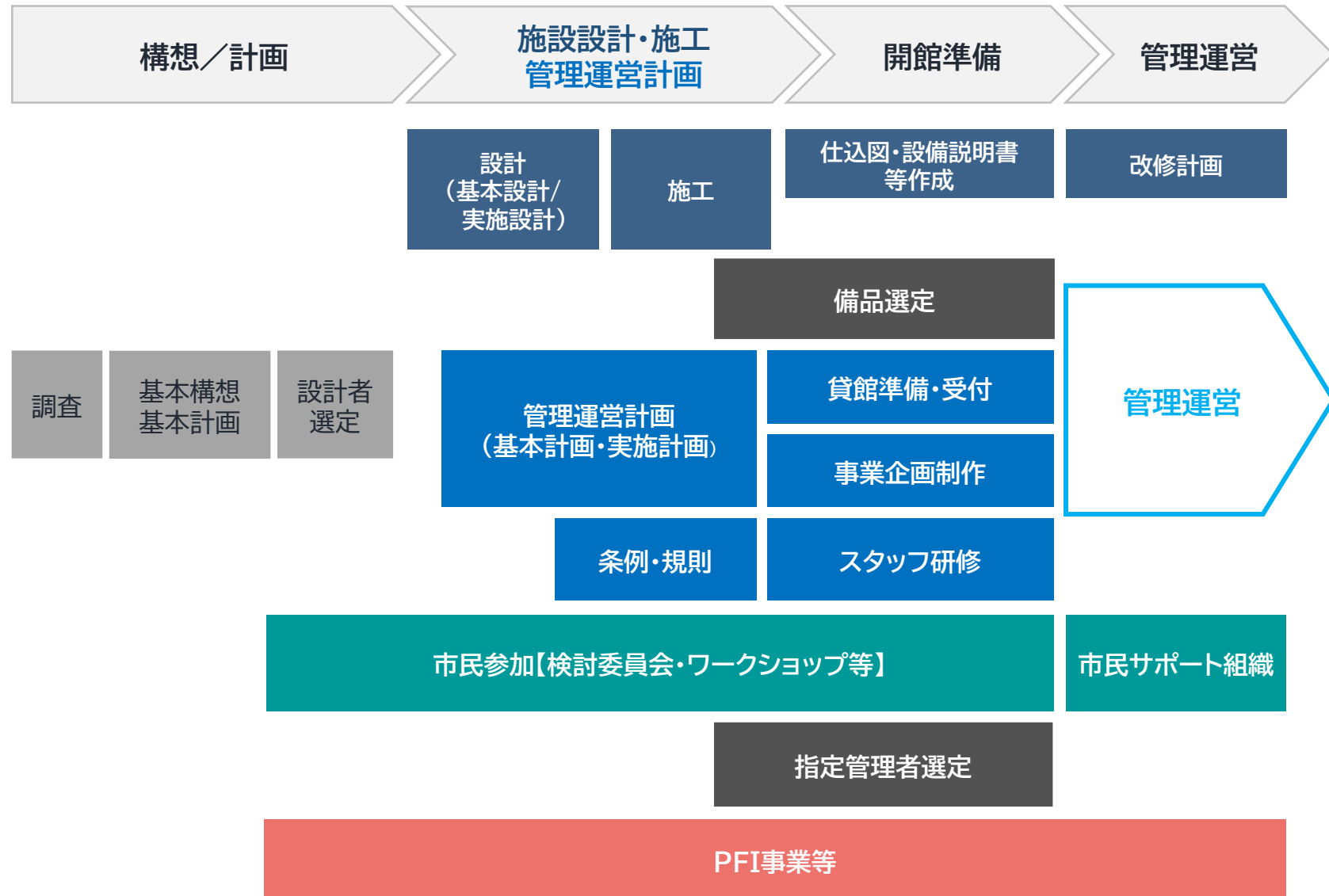
早稲田大学建築学科卒業。同大学院で劇場建築の研究を行い、文化庁非常勤調査員として新国立劇場の建設に携わった。1983年にシアターワークショップを設立。劇場・ホールの構想から、開館後の劇場運営・イベント企画制作に至るまで、劇場・ホールに関する総合劇場コンサルタントとして、これまでに300館を超えるプロジェクトに参加している。2008年「職能としての劇場コンサルタントの確立と一連の業績」で日本建築学会賞(業績)、2021年文化庁長官表彰受賞。



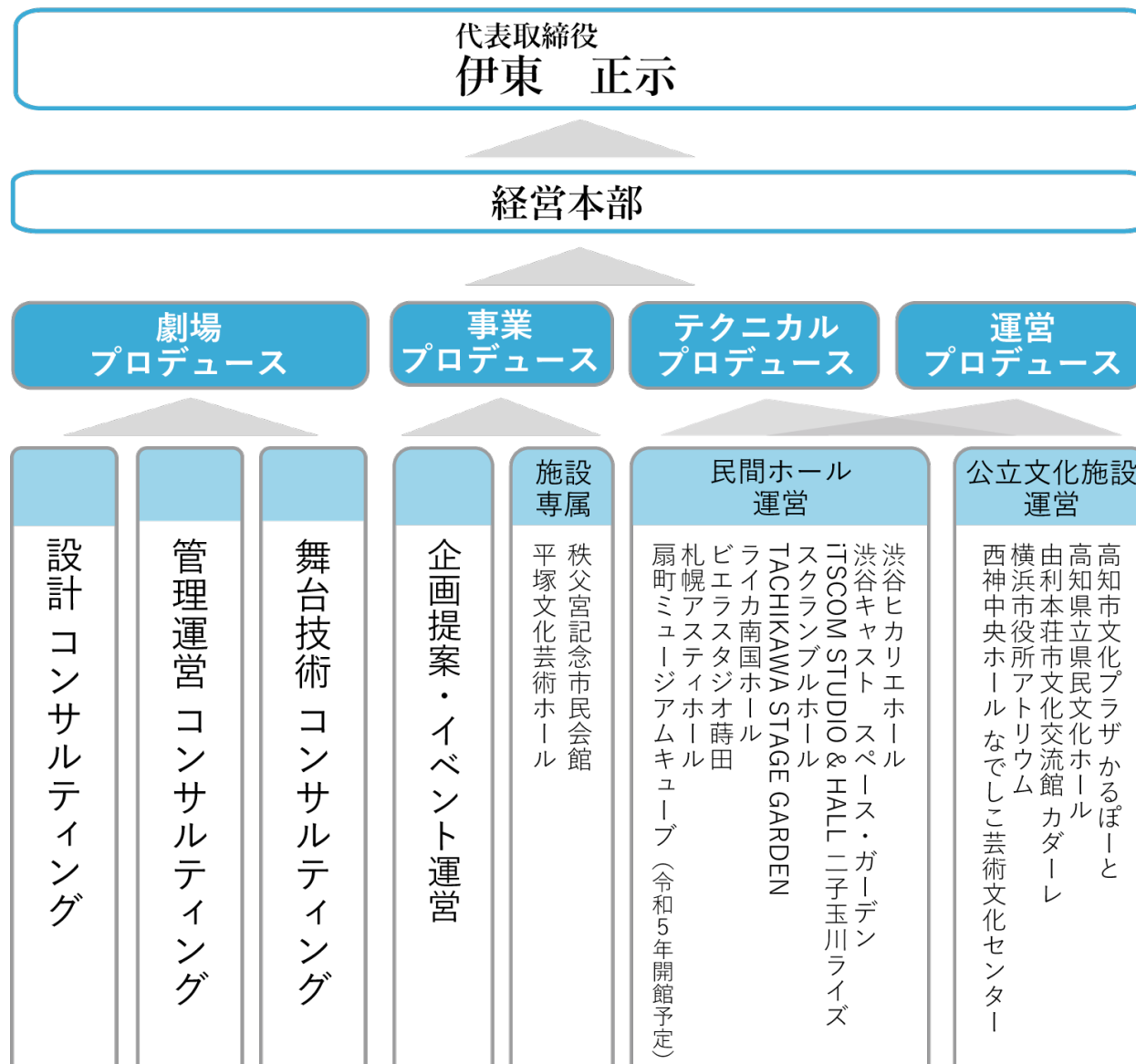
自己紹介 & 会社紹介



劇場プロデュースという仕事



劇場プロデュースカンパニー



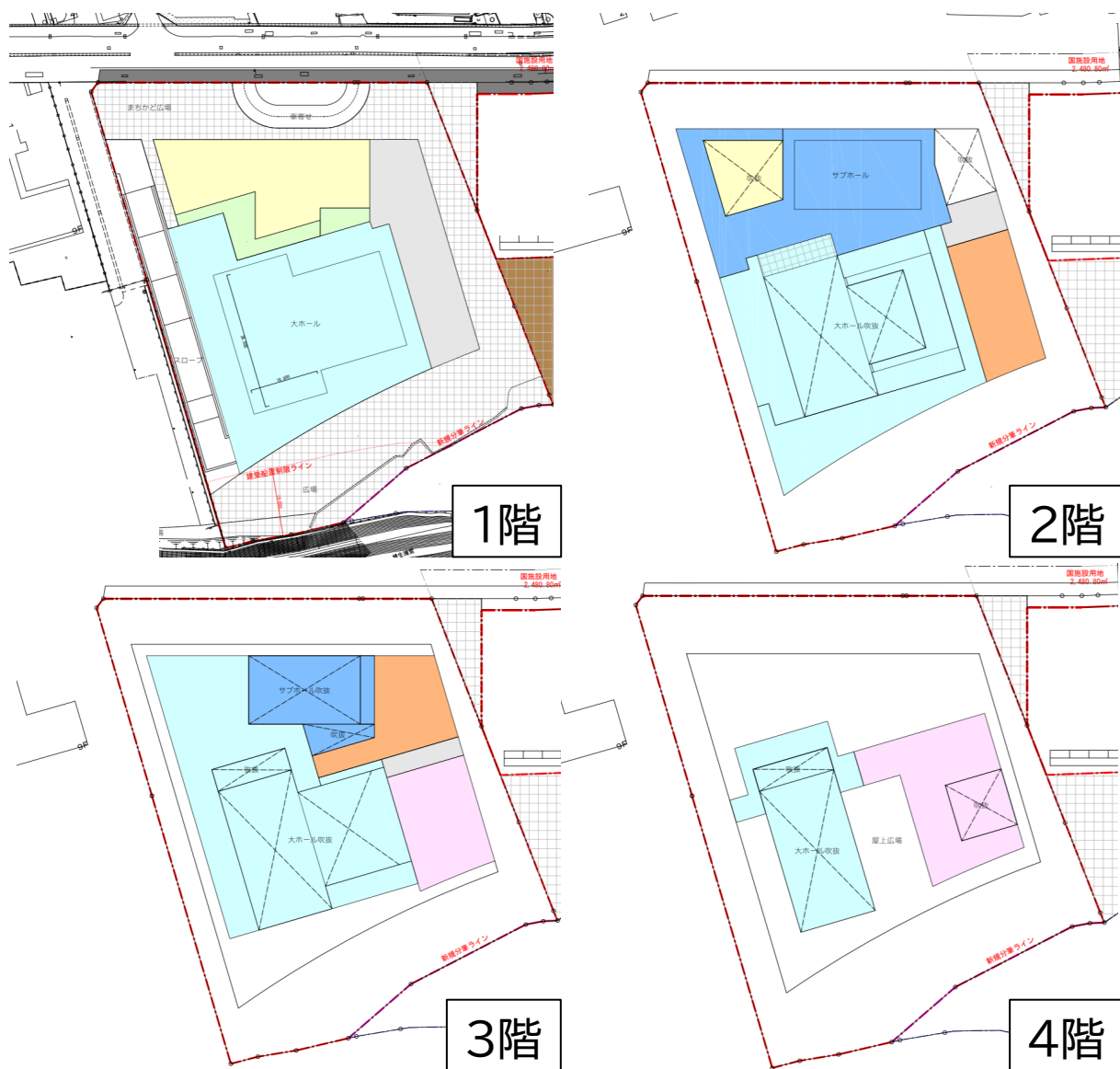
文化複合施設の配置について

模型の説明【前提条件】

■エリアの色分けと主な機能イメージについて

色分け	エリア名	主な機能など
	メインホール部門	500～700席程度収容
	サブホール部門	200～300人程度収容
	練習室部門	スタジオ、会議室、和室など
	こども家庭センター	相談室、健診室、待合スペースなど
	大型児童センター	遊戯室、工作室、子育てひろばなど
	管理部門	事務室、守衛室など
	共用部門	エントランス、フリースペースなど

配置パターン①



【概要】

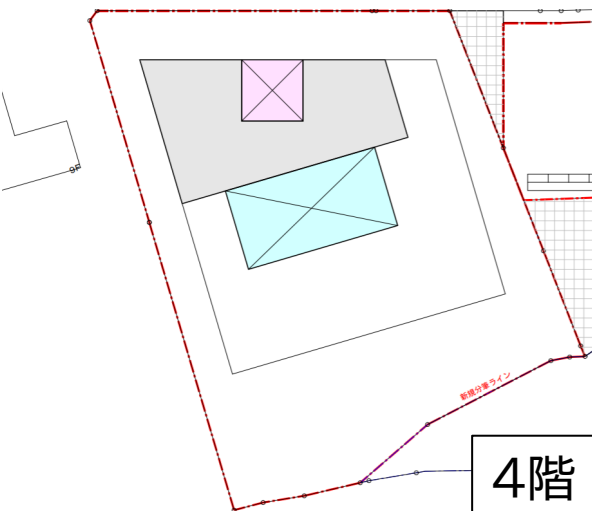
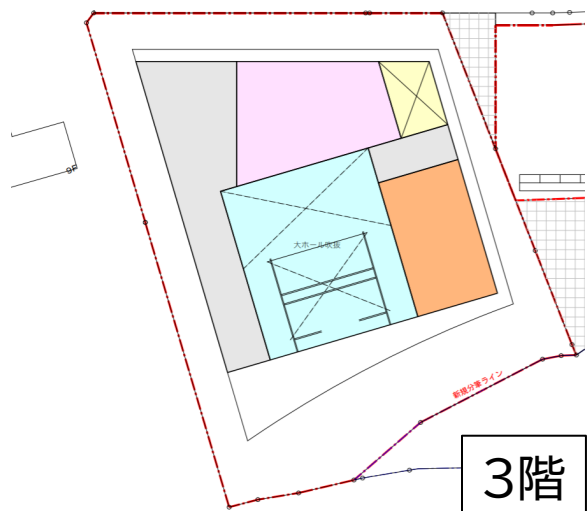
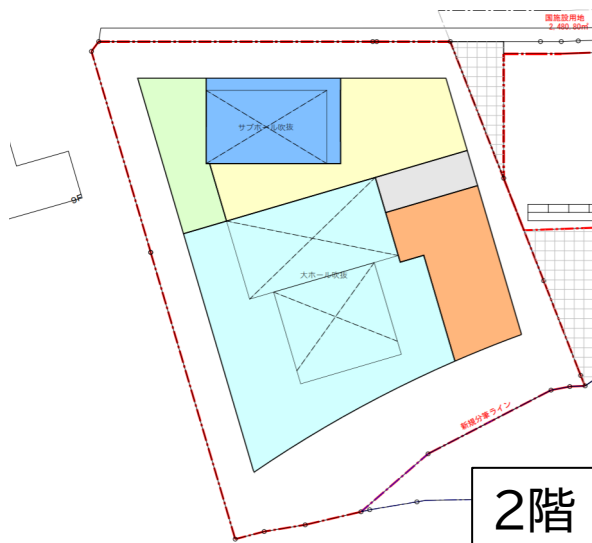
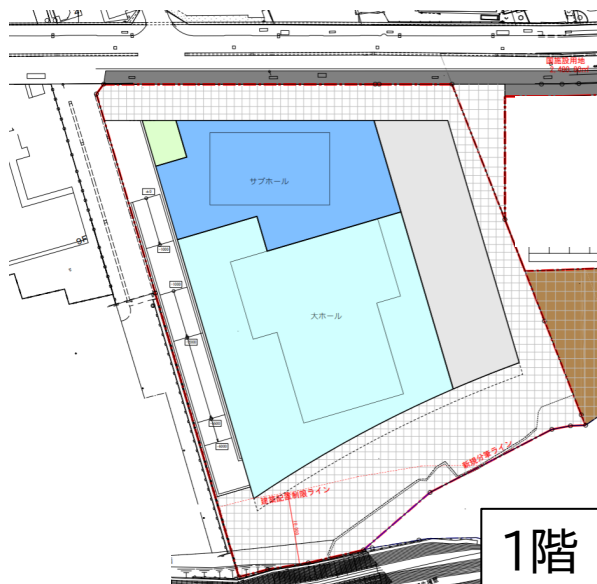
- ・大ホール舞台:1階
- ・サブホール舞台:2階
- ・大型児童センター:1階
- ・こども家庭センター:2階・3階
- ・練習室:3階・4階
- ・敷地内に車寄せと広場を配置

【配置の特徴やポイントなど】

- ・大ホールとサブホールを異なる階に配置
- ・地上階に大型児童センターを配置
- ・大ホールへは敷地東側からアクセス
- …共用部と大ホールホワイエが接している

- メインホール部門
- サブホール部門
- 練習室部門
- こども家庭センター
- 大型児童センター
- 管理部門
- 共用部門

配置パターン②



【概要】

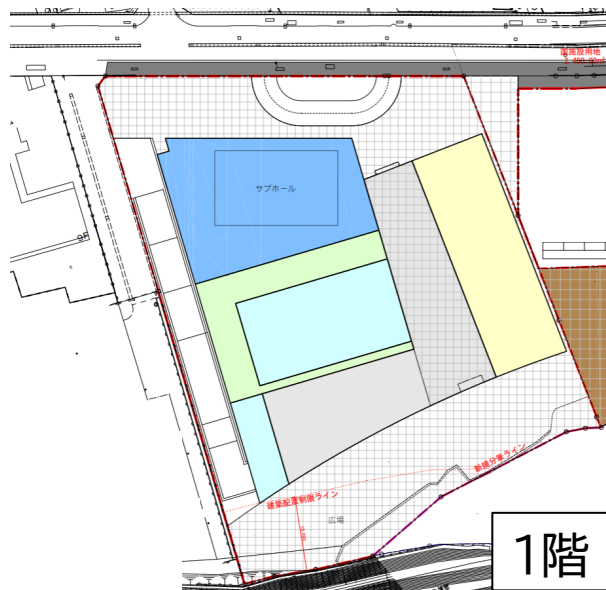
- ・大ホール・サブホール舞台:1階
- ・大型児童センター:2階
- ・こども家庭センター:2階・3階
- ・練習室:3階

【配置の特徴やポイントなど】

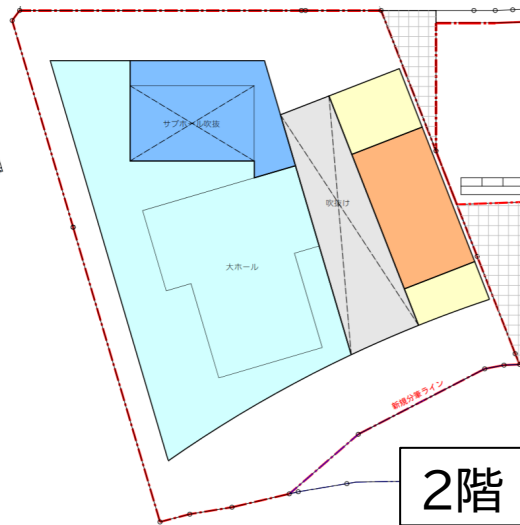
- ・2つのホールの舞台がいずれも1階に配置されている
- ・敷地いっぱいに建築が建てられている
- ・4階以上に一般利用者の訪れる機能無し
- ・大ホールホワイエが南面に配置

- メインホール部門
- サブホール部門
- 練習室部門
- こども家庭センター
- 大型児童センター
- 管理部門
- 共用部門

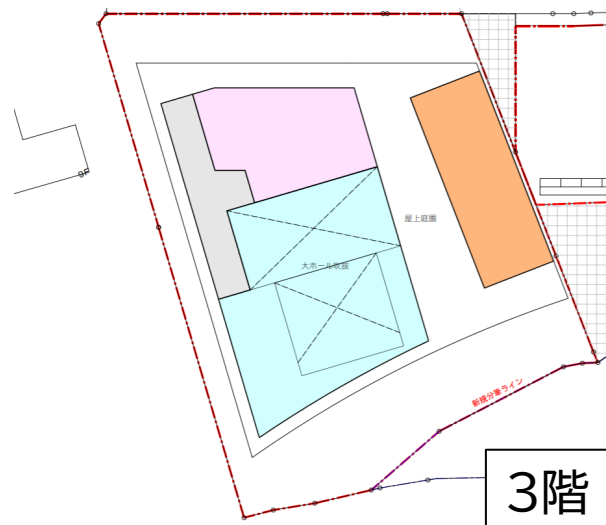
配置パターン③



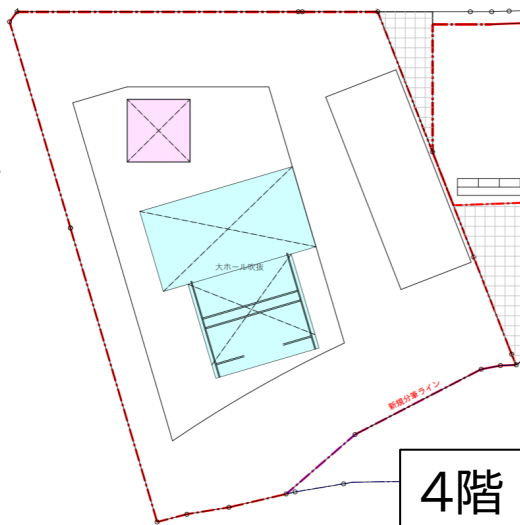
1階



2階



3階



4階

【概要】

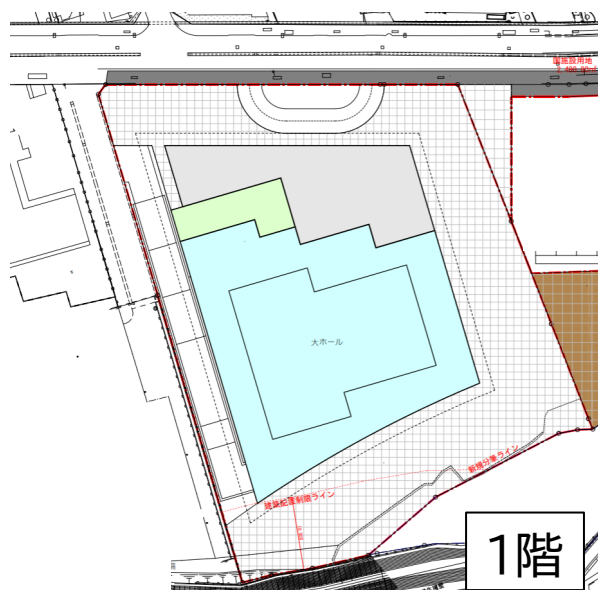
- ・大ホール舞台:2階
- ・サブホール舞台:1階
- ・大型児童センター:1階・2階
- ・こども家庭センター:2階・3階
- ・練習室:3階
- ・敷地内に車寄せと広場を配置
- ・屋上広場あり

【配置の特徴やポイントなど】

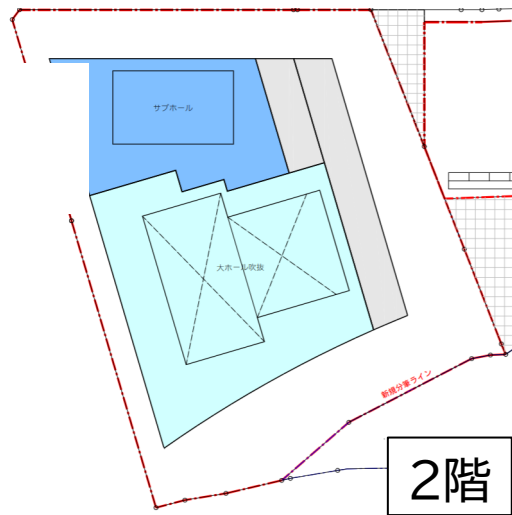
- ・ホール+練習室機能とこども家庭センター+大型児童センター機能が別の棟に分割されている
- ・南北方向に大きなアーケード空間
- ・1階南側広場と共用部が接している

- メインホール部門
- サブホール部門
- 練習室部門
- こども家庭センター
- 大型児童センター
- 管理部門
- 共用部門

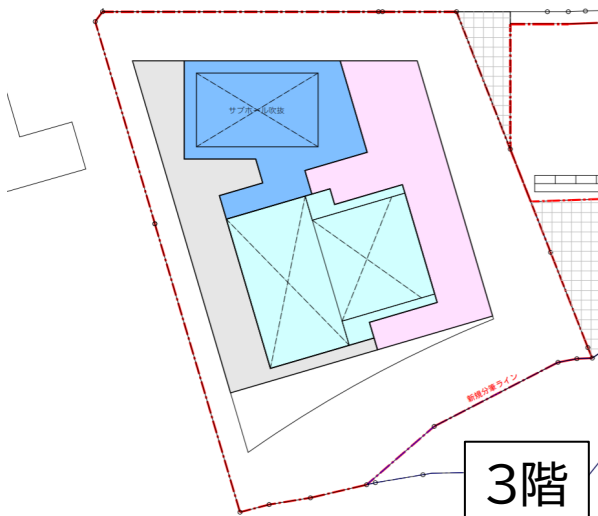
配置パターン④



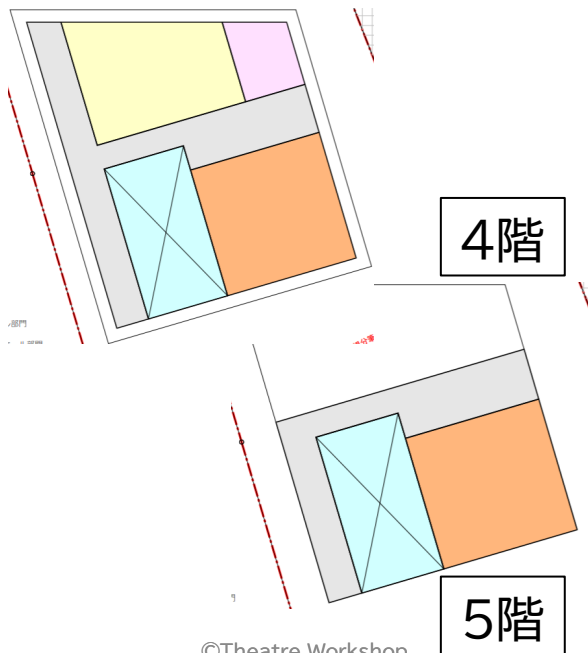
1階



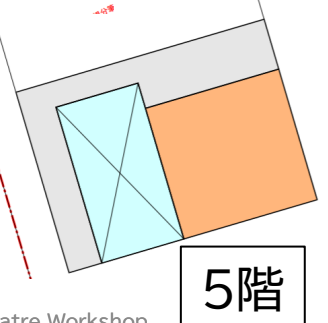
2階



3階



4階



5階

【概要】

- ・大ホール舞台:1階
- ・サブホール舞台:2階
- ・大型児童センター:4階
- ・こども家庭センター:4階・5階
- ・練習室:3階・4階
- ・敷地内に車寄せと広場を配置

【配置の特徴やポイントなど】

- ・主な機能が5階まで配置されており、他の案より建物の高さが高い
- ・機能を縦に積み上げているため、屋外広場の面積が大きい
- ・大型児童センター、こども家庭センターを4階以上に配置
- ・大ホールホワイエが屋外と接している

- メインホール部門
- サブホール部門
- 練習室部門
- こども家庭センター
- 大型児童センター
- 管理部門
- 共用部門

本日のテーマ

■市民参画について考えよう

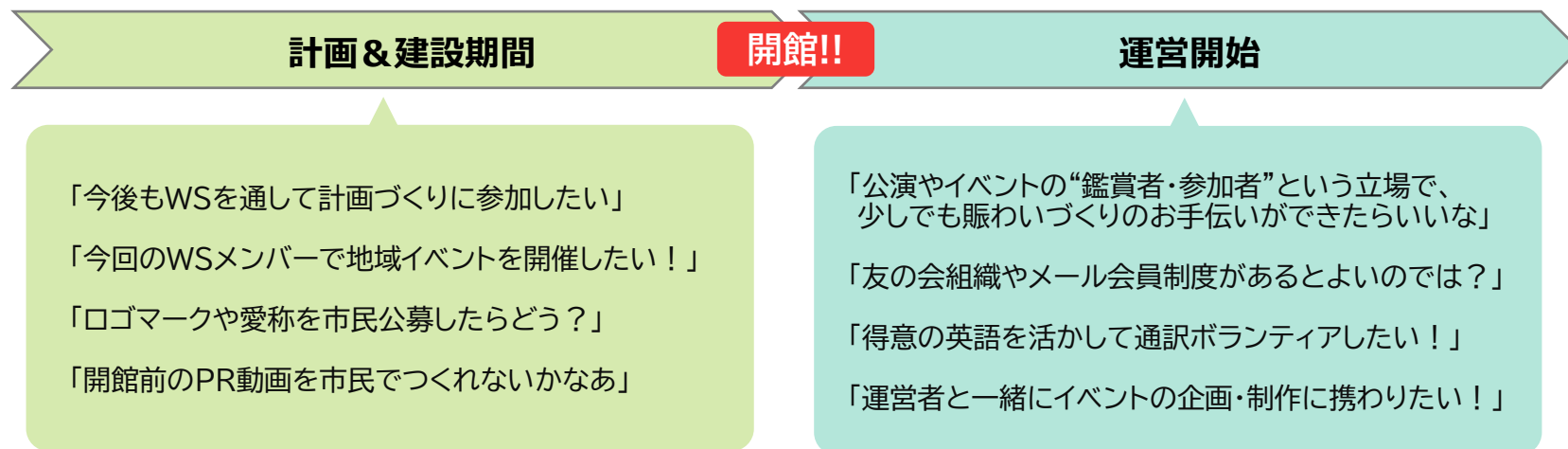
これまでの意見を振り返りながら、【市民参画・市民協働】について考えます。

計画中から開館までの長い期間、どんな取り組みがあれば市民のワクワク感を醸成できるでしょうか？

また、文化活動・子育て支援活動をしている人から、そうでない人まで、

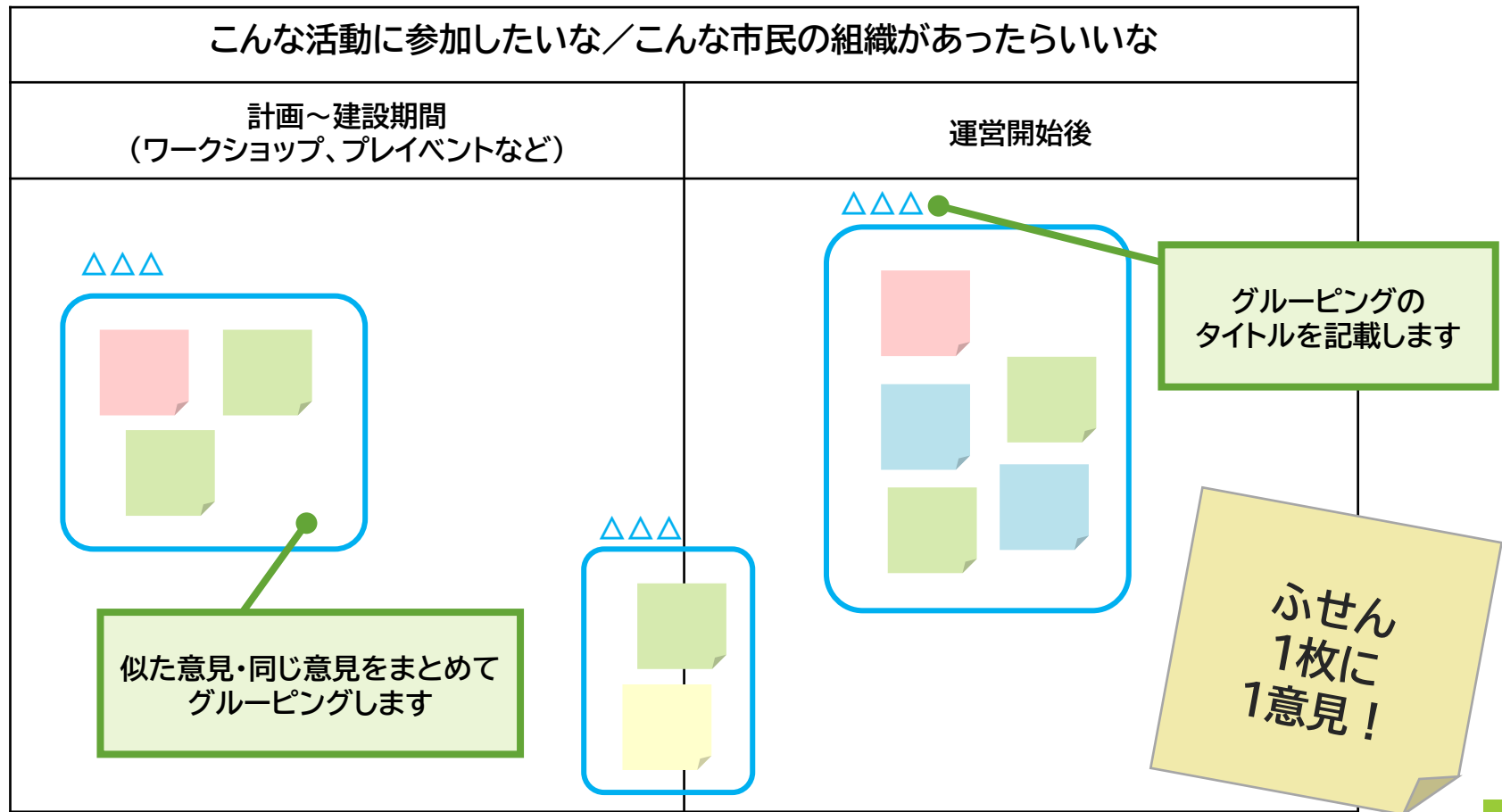
様々な立場の人が施設に興味・関心を持ち、【市民が主役】の場所となるためにどんな取り組みがあるとよいのでしょうか？

「こんな活動したい！」「こういう取り組みがあるとよいのでは？」など、色々な側面から語り合しましょう。



本日のテーマ

■模造紙の作り方

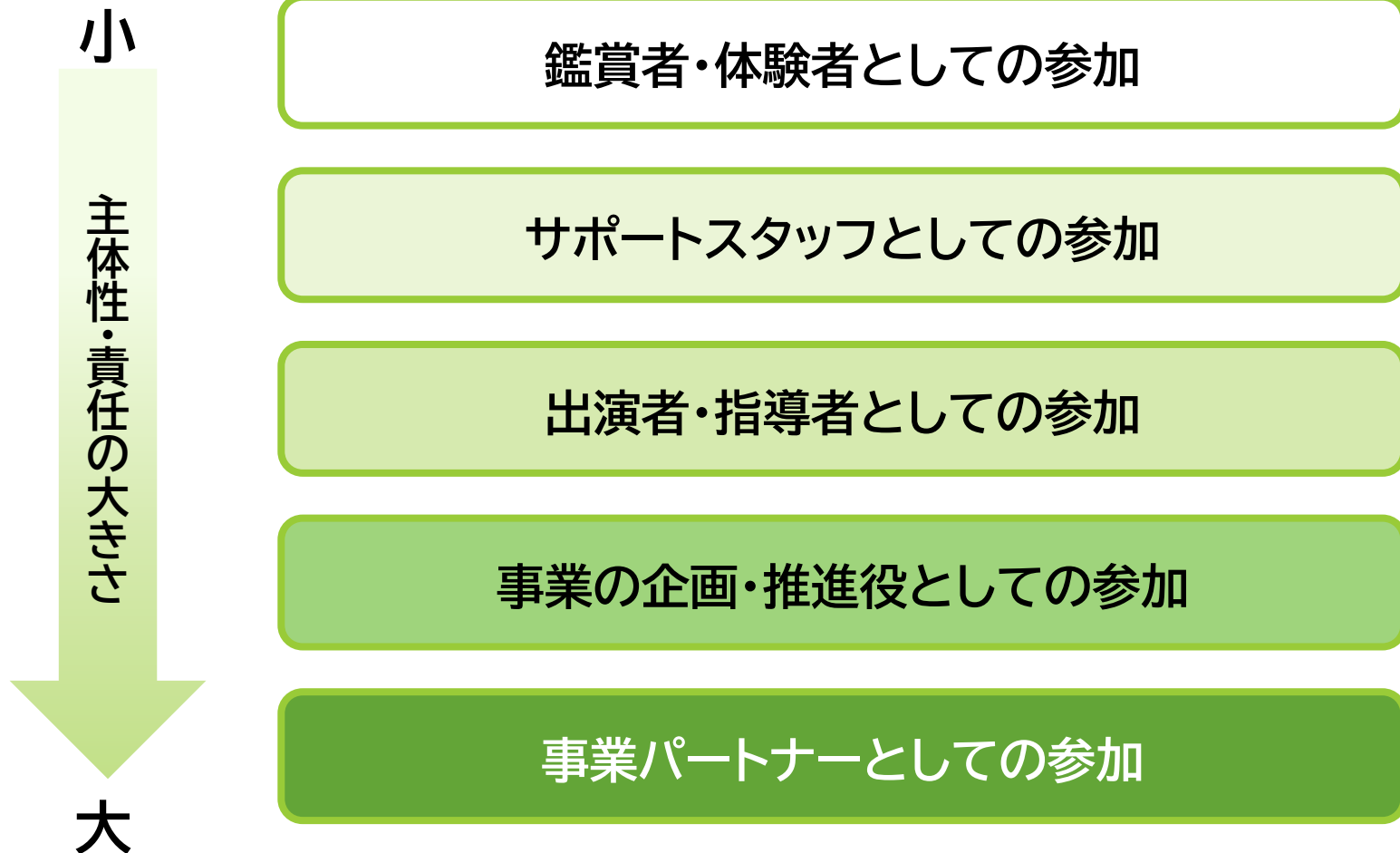


【参考】これまでに出来た意見

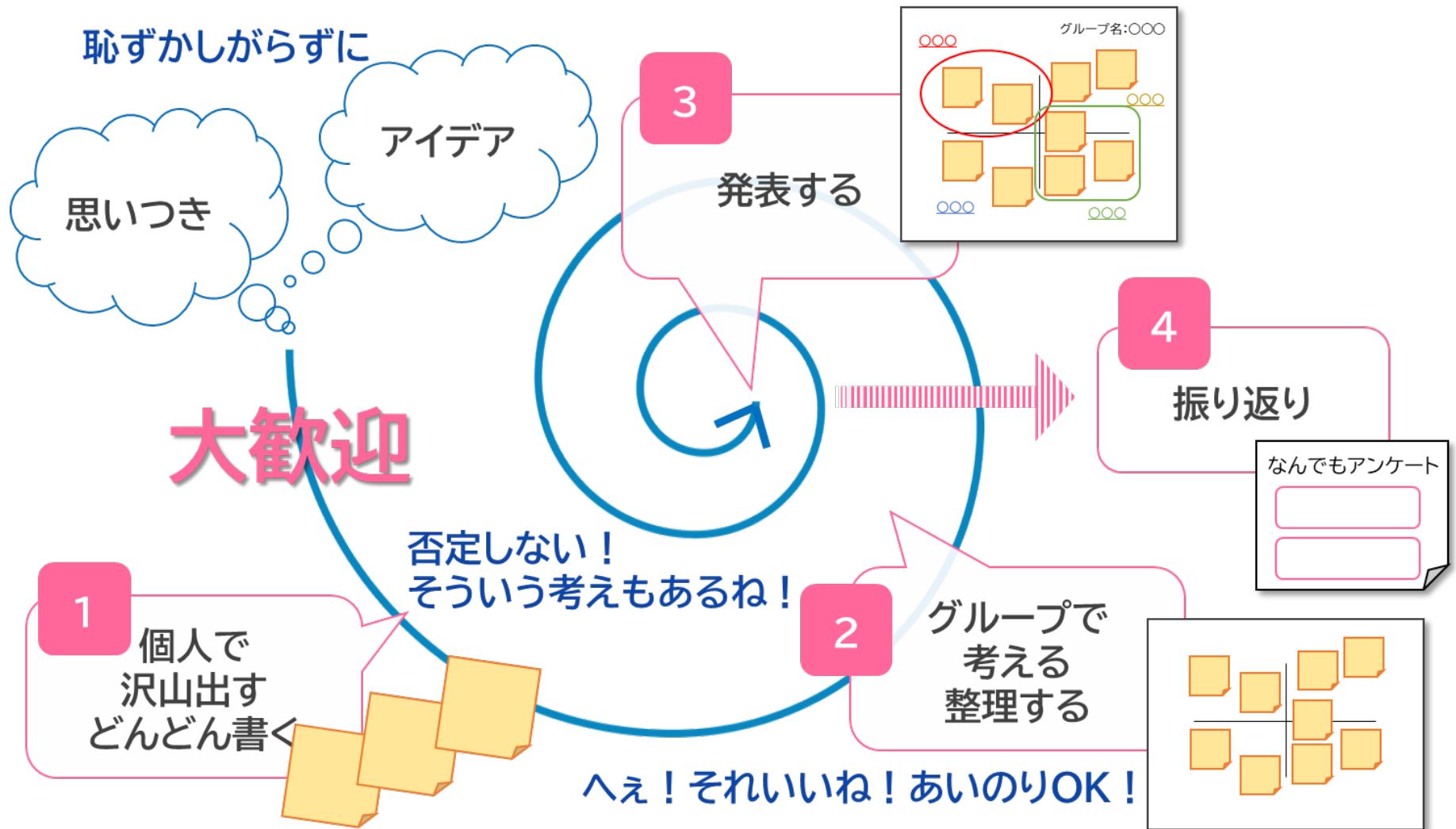
■年間スケジュールを考えよう！（体験型イベントや市民参画に関する意見を抜粋）

- ・夏休み宿題の面倒をみる
- ・新学期のお悩み相談会
- ・夏休み工作の作品展
- ・大人のディスコ
- ・屋上オクトーバーフェスト
- ・音楽フェス
- ・市民フェス
- ・劇団をつくりたい
- ・小劇場活動をしたい
- ・親子ワークショップ
- ・全館スタンプラリー
- ・市民参加オリジナル狂言
- ・子どもも大人も参加できる裏方教室
- ・ボランティアスタッフクルーの設立
- ・お花見会
- ・夏祭り
- ・花火大会
- ・ハロウィンイベント
- ・クリスマスパーティー
- ・もちつき
- ・青梅版キッザニア
- ・高校生の交流
- ・マラソンコースを歩こう会
- ・市民全員でギネス挑戦
- ・みんなで飾り付け(コミュニティアートワーク)
- ・星の観察会
- ・将棋教室、料理教室、英会話教室
- ・古本市、マルシェ

市民参画の主体性・責任の大きさ



ワークショップの流れ



ワークショップのお約束

は 恥ずかしがらずに、どんどん書いてみる、出してみる。

ひ 否定しない！自分と違った意見も、それもあるね。

ふ ふせん1枚に一意見！なるべく沢山、なるべく短く。

へ へえ！それ、いいね！真似してOK！便乗して発想を広げる。

ほ 他の人・グループの意見を聴く、褒める。

これまでの意見ふりかえり

テーマ

第1回
青梅のまちじまん・
文化じまん

主な意見

じまん

自然豊か／ひとが優しい／青梅マラソン／青梅大祭／アートフェスティバル／サークル活動が盛ん／人があたたかい／レトロな街並み

課題

児童館がない／中高生の遊び場が少ない／勉強スペースが少ない／カフェが少ない／滞在型の観光が苦手／文化施設が少ない／知名度が低い



第2回
新施設でやりたいこと・
やってほしいこと

施設内

アート展／音楽祭／ディスコ／織物ファッションショー／劇団をつくりたい／新緑祭や花火大会とのタイアップ／伝統芸能の紹介／体験型イベント

施設外

ギネス挑戦／パブリックビューイング／イルミネーション／梅に関連したフェス
広場で食事ができるように／青梅せんべいの販売／キャンプファイヤー



これまでの意見ふりかえり

テーマ

第3回
こんな施設・機能が
あったらいいな

主な意見

施設内

音楽ホール／平土間ホール／学習ルーム／キッズルーム／子育て交流スペース／スタジオ／観光案内パネル／オープンスペース／飲食店／Wi-Fi設備

施設外

シンボルツリー／ハンモック／涼める広場／バスケットゴール／ビオトープ／屋上庭園／マルシェコーナー／巨大スクリーン／遊具／休憩所



第4回

敷地を歩いてみよう＋
専門家レクチャー

敷地を歩いてみよう

“駅から近くて便利！”
“景観を活かした配置がいいな”



古橋先生講演会

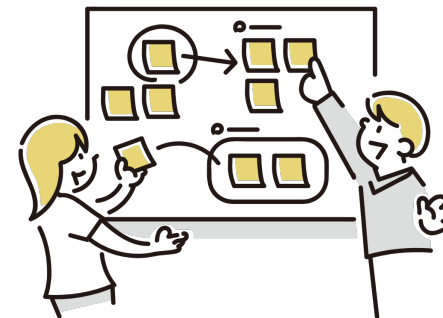
“アートマネジメントとは…？”
“市民が主役の文化施設へ”



まとめ

最後に、4月より本ワークショップにご参加いただき、誠にありがとうございました。

本ワークショップで出たさまざまな意見は、現在作成中の整備基本計画をはじめ、今後の設計や管理運営計画のなかで反映していく予定です。



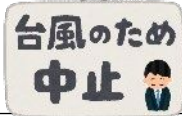
この半年間、皆さんに文化複合施設の計画を「じぶんごと」として捉えていただけたからこそ、素晴らしい意見がたくさん出てきたと思います。

文化複合施設の整備はまだまだ続いていきます。

市ホームページなどで計画の進捗状況について定期的に発信していきますので、ぜひチェックしてみてください！



いずれも13:30～15:30

回	日程	テーマ	
①	4/6(土)	青梅市のまちじまん・文化じまん	
②	5/11(土)	新施設でやりたいこと・やってほしいこと	
③	6/8(土)	こんな施設・機能があったらいいな	
④	7/6(土)	敷地を歩いてみよう+専門家レクチャー(古橋祐氏)	
⑤	8/31(土)	使いやすい施設配置を考えよう	
⑥	9/28(土)	まとめ&市民参画について+専門家レクチャー(伊東正示) ※16:00終了予定	